

---

## BioJapan (10/12~10/14) 出展

### ＜日本と中国の懸け橋となる創薬プラットフォーム構想の紹介＞

---

E P S 創健医薬発展株式会社（本社：東京都新宿区、代表取締役：黒沼 宏輔、以下「当社」）は、A I S C A P I T A L株式会社（本社：東京都千代田区丸の内、パートナー：郭健、肖敏捷、崔皓、以下「AIS CAPITAL」）と共同ブースで、2022年度のBioJapanに出展しました。展示会の概要は以下のとおりです。

会期	2022年10月12日（水）～14日（金）
会場	パシフィコ横浜
主催	BioJapan 組織委員会
入場料	無料（要来場登録）
公式サイト	<a href="https://jcd-expo.jp/ja/">https://jcd-expo.jp/ja/</a>

日本と中国の創薬事業における新しいソリューションを提供することを目指し、日中間の金融のプロフェッショナル集団であり、フレキシブルに中国企業とのネットワーク、コミュニティを構築している AIS CAPITAL と、中国事業で培ってきた日中 CRO の実績、中国薬事戦略のノウハウ、中国国内の拠点を有する EPS グループが共同で出展しました。

1. EPS グループにおいて、日中を基盤とした創薬支援事業を立ち上げた当社は、ライセンス仲介や臨床試験の支援、開発コンサルティングをサービスとして提供し、既に数社とお取引を開始していることを紹介しました。
2. ライセンス仲介および新規の投資／出資候補となる国内ベンチャー企業や中国市場への進出に興味のある製薬企業と情報交換をいたしました。
  - ・ 中国医薬品マーケットの近況や中国進出サポート事例なども紹介いたしました。
3. 中国における導入品に関するニーズ調査、ライセンスの導出先候補となり得る海外企業、または日本への導出を検討している海外企業とも多く情報交換いたしました。



(写真) 特設ステージにてプレゼンテーション実施の様子 (当社 北川、AIS CAPITAL 崔が講演しました)

BioJapan 2022 は、コロナ禍以降最多の 1.6 万人が来場し、今年は再生医療 JAPAN / healthTECH JAPAN と合同開催により、海外含め過去最多の約 800 もの企業や団体が出展しました。当社と AIS CAPITAL との共同ブースには 300 人以上の方にご来場いただき、20 社程と個別のパートナーング面談を実施するなど中国医薬品マーケットに非常に多くの方がご関心を持たれ、お話する機会となりました。



#### 本件に関するお問い合わせ先

EPS 創健医薬発展株式会社  
庄 暁桐 zhuang.xiaotong929@eps.co.jp